平成 20 年度 研究実績

1 著書、論文

英語論文原著 (ABC順)

(1) Effect of dietary Lorenzo's oil and docosahexaenoic acid treatment for Zellweger syndrome

<u>Yasuhiro Arai</u>, Yohei Kitamura, Masaharu Hayashi, Kyoichi Oshida, Toshiaki Shimizu, Yuichiro Yamashiro

Congenit Anom 2008 Dec; 48(4): 180-182

(2) Effect of hypoxic-ischemic injury on serine palmitoyltransferase activity in the developing rat brain

Masaki Daigo, <u>Yasuhiro Arai</u>, Kyoichi Oshida, Yohei Kitamura, Masaharu Hayashi, Toshiaki Shimizu, Yuichiro Yamashiro

Pathobiology 2008 75(6) 33-334

- (3) Sepsis associated encephalopathy in an infant with biliary atresia
 S Abe, A Okumura, T Fujii, T Someya, R Tadokoro, <u>Y Arai</u>, T Nakazawa, Y Yamashiro
 Brain Dev 2008 (30) 544-547
- (4) Troese M, <u>Fukumizu M</u>, Sallinen BJ, Gilles AA, Wellman JD, Paul JA, Brown ER, Hayes MJ. Sleep fragmentation and evidence for sleep debt in alcohol-exposed infants. 2008;84(9):577-85. Early Hum Dev.
- (5) Brainstem monoamine pathology of neonatal hypoxic-ischemic brain damage: A model of acute stage of neonatal asphyxia Shiraishi M, Takizawa Y, <u>Ide S</u>, Obonai T, Goto Y, Itoh M
- (6) Aromatic L-amino acid decarboxylase deficiency associated with epilepsy mimicking non-epileptic involuntary movements.

Ito S, Nakayama T, <u>Ide S</u>, Ito Y, Oguni H, Goto Y, Osawa M Dev Med Child Neurol. 2008;50:876-8.

日本語論文・総説(あいうえお順)

Brain Res. 2008;1213:120-6.

(1) わが国の小児科医、研究者によって新たに提唱、発見された疾患「有馬症候群」 有馬正高 小児内科 2008:39(8) 1257-1262

- (2)「小児神経学的な診察と評価」 有馬正高 小児神経学 監修 有馬正高 診断と治療社 2008 2-7
- (3)「脳性麻痺」

<u>荒井康裕</u> 小児の病態生理事典 II 器官系統別の病態生理 D 神経疾患 東京医学社 2008 158-165

- (4)「その他の脊髄疾患」<u>井手秀平</u> 小児神経学 監修有馬正高 診断と治療社 2008 411-415
- (5) 「初診時の血液検査」井手秀平 福水道郎 小児科臨床ピクシス3 小児てんかんの最新医療中山書店 2008 86-87
- (6) 「重症心身障害児(者)のてんかん治療」 <u>井手秀平</u> <u>福水道郎</u> 小児科臨床ピクシス3 小児てんかんの最新医療 中山書店 2008 222-225
- (7)「脳性麻痺のリハビリテーション」 岩崎裕治 監修 有馬正高 小児神経学:診断と治療社 2008 190-195
- (8)重症心身障害児医療と倫理的諸問題岩崎裕治 小児外科 71:2008 1167-1171
- (9)「結節性硬化症」大越優美、林雅晴 小児神経学 監修 有馬正高 診断と治療社2008 148-152
- (10) 「睡眠障害」<u>福水道郎</u> 小児神経学 監修有馬正高 診断と治療社 2008 478-485
- (11) 「I-16 睡眠障害」「II-2 睡眠ポリグラフィーの記録法と読み方」
 「III-7 睡眠障害の治療」「VII-6 骨格系」「VII-8 特別児童扶養手当」
 「IX-2 睡眠記録表」
 塩水道郎 国立精神・神経センター 小児神経科 診断・治療マニュアル

<u>福水追郎</u> 国立精神・神経センター 小児神経科 診断・治療マニュアル 改訂第 2 版 共著 加我牧子 佐々木征行 須貝研司編著 79-88, 108-116, 336-341, 430-435, 476-479, 488-491. 2009. 2. 1 診断と治療社

- (12)「新設の重症心身障害児(者)施設への長期入所応募者からみた都市部の現状」 本田真美、井手秀平、和泉美奈、椎木俊英、益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高 日本小児科学会雑誌 113(1):2009:36-42
- (13)「NICU、一般病棟で重度の心身障害を残した児にどう対処していくか-在宅医療へ向けての支援制度を含めて」 益山龍雄 小児内科 Vol. 40 No. 10, 2008-10 東京医学社

(14)「小児急性片麻痺」横山美奈 福水道郎 小児神経学 監修 有馬正高 診断と治療社 2008 301-304

- (15)「重症心身障害児(者)医療に対する認知・理解促進の必要性」 横山美奈 重症心身障害学会雑誌 34(1):2009:93-94
- (16) 「カナダトロント市と東京都における障害児の医療、療育システムの都市間比較」 横山美奈 有馬正高 越智文子 大坪宏 脳と発達 41(2):2009:135-136
- 2 講演、学会発表
- (1) 学会発表(国外)
 - ① Lutein concentrations of human premature and term breast milks

 Shun Wada, <u>Yasuhiro Arai</u>, Yumi Sano, Kyoichi Oshida, Zoraida DeFreitas, Naohiro
 Gotoh, and Toshiaki Shimizu

 The 15th international symposium on carotenoids Okinawa Japan 2008
 - ② Family Sleep-Onset Time Correlation during Infancy in Japan Fukumizu M, Hayes MJ, Kaga M, Kohyama J.

The World Association for Infant Mental Health 11th World Congress 2008

③ Neurodevelopment of the prenatal opiate dependent human neonate: auditory recognition memory and sleep, arousal and movements during withdrawal HAYES MJ., PAUL JA., KRISHNAN R, TROESE M, FUKUMIZU M, BROWN M, TISHER P, MATANO B, PELLETIER J

The 38th annual meeting of the Society for Neuroscience 2008

(2) 学会発表(国内)

① <u>有馬正高</u> シンポジウム 2:重症心身障害児施設はどこへ向かっているか 総括 第34回 日本重症心身障害学会 埼玉 2008年9月26日

- ② <u>有馬正高</u> 特別講演;障害児医療の開拓 複合障害と対面して 第31回 九州重症心身障害研究大会 鹿児島 2009年3月14日
- ③ 3次元 CT を用いた重症心身障害児(者)の肺容量の評価 <u>井手秀平 子安ゆうこ 野口ひとみ 本田真美 横山美奈 本澤志方</u> 大澤由記子 <u>福水道郎 益山龍雄 岩崎裕治 有馬正高</u> 第34回 日本重症心身障害学会学術集会 埼玉 2008 年 9 月 26 日
- ④ 重症心身障害児(者)の胸部 CT 検査に見られる低 CT 値所見について 井手秀平 子安ゆうこ 野口ひとみ 本田真美 横山美奈 本澤志方 大澤由記子 福水道郎 益山龍雄 岩崎裕治 有馬正高 第34回 日本重症心身障害学会学術集会 埼玉 2008 年 9 月 26 日
- ⑤ 重症心身障害児(者)施設への総合情報システムの導入 岩崎裕治 益山龍雄 野口ひとみ 子安ゆうこ 本澤志方 井手秀平 本田真実 横山美奈 荒井康裕 大澤由記子 福水道郎 有馬正高 第2回江東区医師会医学会(江東区医師会館) 2008 年 10 月 26 日
- ⑥ 障害者で経験した終末期医療の一例岩崎裕治 第2回城東小児神経懇話会(都立墨東病院)2008年12月11日
- ⑦ 東京都立東部療育センターの概要岩崎裕治 第 16 回小児精神科治療連絡会(梅丘パークホール) 2008 年 12 月 18 日
- ⑧ 症例提示(異染性白質ジストロフィーの一例) 大澤由記子 第1回城東小児神経懇話会(東部療育センター)2008年8月5日
- ⑨ 症例提示(S 状結腸捻転を繰り返した一例)滝ゆうこ 第3回城東小児神経懇話会 (東京臨海病院)2009年3月26日
- ⑩ 重症心身障害児・者におけるクロバザムの臨床経験
 福水道郎 井手秀平 益山龍雄 横山美奈 子安ゆうこ 本澤志方
 野口ひとみ 本田真美 荒井康裕 大澤由記子 岩崎裕治 有馬正高
 第42回日本てんかん学会学術集会 東京 2008年10月18日
- ① 長期経管栄養管理中の貧血―胃液廃液による内因子欠乏例を中心に. 藤田ひとみ 鈴木由芽 後藤珠子 諏訪清隆 森雅人 山形崇倫 桃井真里子 第50回日本小児神経学会学術集会 東京 2008年5月30日

- ② 多職種検討会、医師部門、「重症心身障害児医療の魅力」 横山美奈 第34回 日本重症心身障害学会 埼玉 2008年9月26日
- ① 流涎の気管ロへの流入予防を目指して - 頭部位置、姿勢の工夫と流涎量減少についての一考察 -佐久間恵 第34回 日本重症心身障害学会学術集会
- ④ 幼児における胃瘻皮膚トラブルの一考察 胃瘻処置法の工夫 築場早苗 第34回日本重症心身障害学会学術集会
- (5) 通所バス送迎の実態及び医療的ケアについて 小川郷太郎 鶴田健弥 大野正純 大島泰子 第19回重症心身障害療育学会学術集会
- ⑩ 重症心身障害者の安全なバス送迎への取り組み 重症化する現状を踏まえて -鶴田健弥 大島泰子 大野正純 平成20年度東京都福祉保健医療学会
- ① Aセンターのインシデントレポートの現状 開設 2 年目における 山岡俊枝 平成 20 年度東京都福祉保健医療学会

(3) 講演など

- ① 重症心身障害児の呼吸障害<u>井手秀平</u> 墨東支援学校医療ケア講習会 2008 年 7 月 30 日
- ② 重症心身障害児(者)の胸部 CT に見られる過膨張所見について 井手秀平 第1回院内研究報告会 2009年3月11日
- ③ 障害のある子の緊急時の対応について <u>岩崎裕治</u> 平成 20 年度東京都医療的ケアを必要とする児童・生徒に関する研修講座 2008 年8月20日
- ④ 医療的ケア 消化器系 岩崎裕治 江戸川特別支援学校 2008 年 7 月 22 日
- ⑤ 睡眠について 障害児の睡眠を中心に 福水道郎 東京都立墨東特別支援学校 校内研修会 2008 年 7 月 25 日
- ⑥ 乳幼児の睡眠生理と睡眠行動についての研究 Maine 大学心理学科に留学して <u>福水道郎</u> 神奈川こども医療センター医師の会研究会 2008 年 10 月 30 日

- ⑦ 抗てんかん薬の副作用<u>福水道郎</u> 日本てんかん協会東京都支部 2008 年度てんかん講座2009 年 1 月 25 日
- ⑧ 神経病理とは 脳形態学ガイダンス -福水道郎 脳の学校 脳リサーチフォーラム 2009 脳と社会 2009 年 2 月 28 日
- ⑨ プライマリケアに役立つけいれん・てんかんの知識 福水道郎 江戸川区小児科医会学術講演会 2009年3月11日
- ⑩ 医療的ケアのある児童・生徒の指導について 益山龍雄 光明特別支援学校 2008 年 7 月 17 日
- ① 医療的ケアについて <u>益山龍雄</u> 平成 20 年度学校事務職員等専門実務研修「看護職員研修」 東京都教職員研修センター 2008 年 8 月 5 日
- ②「医療的ケアについて」
 <u>益山龍雄</u> 平成 20 年度東京都医療的ケアを必要とする児童・生徒に関する研修講座 東京都特別支援教育推進室(神楽坂庁舎) 2008 年 8 月 7 日
- ③ 重い障害と難病のある人たちに必要なもの益山龍雄 第5回チャレンジドフォーラム in 佐賀(佐賀県唐津市)2008年11月8日
- ④「上気道閉塞のメカニズムとモニタリングー自発呼吸下歯科麻酔の困難性とその周辺」障害 者歯科における上気道閉塞の管理第19回日本臨床モニター学会総会 東京女子医科大学 2008 年4月26日
- ① 心身障害児(者)のための地域歯科医療について 中村全宏 平成20年度第2回江東七地区歯科医師会地域医療講演会 都立墨東病院 東京 2009年2月23日
- ⑩ 看護・療育の立場からみた診療報酬改定の評価と課題-センターの現状から-保坂つや子 平成20年度全国重症心身障害児施設長会議
- 3 院内研究報告会(平成21年3月11日)
 - 1. CTにおける三次元画像の有用性について

薬剤検査科 佐藤匠 他

2. 重症心身障害児(者)における呼吸障害の病態評価と治療の試み

医局 井手秀平

3. 消耗品の管理について

事務室 宇津木亮 他

- 4. 表情からの情動判断におけるスケールの有用性 -2 次元空間モデルを用いての一考察-2 階南病棟 石田有紀 他
- 5. 重症心身障害者への認知発達面からのアプローチー食事介助を通して一

2 階西病棟 石渡美智子 他

6. 通所バス送迎の実態及び医療的ケアについて

通所係 小川郷太郎 他

7. 重症心身障害児(者)の経口摂取方法の検討-I氏の食事介助を通して-

3 階南病棟 錦織久美 他

8. 入所者における栄養評価法の検討

栄養科 村松かおる

9. ブラックペッパーオイル嗅覚刺激による嚥下機能の促進

リハビリテーション科 山際英男 他